

令和7年度事業シート

施策 3-1 区民のふれあいと 交流が盛んなまち



No.	24	事業名	区民まつりの開催		予算	区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	－			
事業目的	西・中央・東地区の公園を巡回して開催し、地域の歴史・文化の発信やスポーツの振興など、地域の特色に合わせた企画を充実させることで、区民のふれあいや交流の推進を図る。						
事業内容	1 区民まつりの開催 [実施時期]令和7年10月26日(日) [場 所]露橋公園等 [内 容] ① 地域の特色を活かした事業 ナゴヤ球場や露橋スポーツセンターといったスポーツ関連施設が立地している地域の特色を活かす事業として、スポーツの振興を図る企画等を実施する。 ② ふれあい交流事業 区民が中心となって活動するグループ等から出演者を募集するステージイベントのほか、世代を超えて楽しむことができる体験ブースや各種ゲーム、模擬店などを実施する。						
目標	区民まつりの参加者満足度				R7 目標	R6 実績	
					95%	中止	

No.	25	事業名	スポーツ・生涯学習を通じた地域づくり		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	－		
事業目的	スポーツ推進委員、体育協会、各種スポーツ関係団体と協力したスポーツ大会や美術展などの文化活動を通じて、心身ともに健康で明るい生活を築き、広く区民に参加していただくことにより、区民のふれあいと交流の推進を図る。					
事業内容	・ 区スポーツ祭を通じた区のスポーツ振興 ・ 美術展や華道展を通じた区の文化振興 ・ アジア競技大会・アジアパラ競技大会に向けた区民のスポーツに対する機運の醸成 →区民まつりにおけるスポーツ体験会の実施					
目標	①スポーツ大会の開催 ②区民美術展の開催				R7 目標	R6 実績
					① 14 回 ② 1 回	① 14 回 ② 1 回

令和7年度事業シート

施策 3-2 まちの魅力の発掘・発信



No.	26	事業名	魅力発見、再発見 ～中川さんぽ、人情グルメ・町中華～		予算	区分	新規
担当課	企画経理課		関係部署(所)	地域力推進課			
事業目的	区内外の方が中川区への興味や親しみをもち、ガイドマップをきっかけに実際にまちを訪れ散策することで、まちの魅力をあらためて発見・再発見していただくもの。						
事業内容	・フリーマガジン型ガイドマップ*発行を通じた魅力発信 区の魅力をより「見やすい・分かりやすい」形でピックアップするフリーマガジン型ガイドマップの作成を行う。紙媒体だけでなく、電子版の作成も行う。 ガイドマップは、地元根差した新たな視点での区の名物として「町中華」を特集するとともに、これまでに蓄積した中川区の歴史・文化をはじめとした見どころや地域の情報を多数掲載し、読みごたえのある内容とする。 グルメなどの身近な情報をきっかけとして、ガイドマップを片手に、気軽にまちを「さんぽ」しながら中川区の様々な魅力を感じ取れる構成とする。						
目標	①ガイドマップ満足度アンケート ②配布設置場所				R7 目標	R6 実績	
					①80%以上 ②50か所以上	－	

※フリーマガジン型ガイドマップ：地域の魅力を伝えるための無料配布型の情報誌

No.	27	事業名	DISCOVER NAKAGAWA PROJECT ～子どもたちと学ぶ中川の魅力～		予算	区分	新規
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	－			
事業目的	次代を担う若年層が区に誇りや愛着を持つことを目指し、東西に広く地域によって多様な魅力を有している中川区の資源に触れることができる取り組みを実施する。						
事業内容	1 イベント（前田利家公） 「名古屋おもてなし武将隊®前田利家」による区内小学校での出前歴史授業を実施する。 2 イベント（中川運河） 中川運河の魅力を広く発信するため、住宅都市局と連携・協力のもと、松重ポンプ所、松重閘門の見学ツアー等を実施する。 3 イベント（区民まつり） LEGOLANDJapan 合同会社協力のもと、区の魅力をレゴブロックで表現し一同にお披露目する。 4 イベント（ものづくり企業見学） ものづくり企業や工場をめぐるバスツアーを実施する。						
目標	住宅都市局との見学ツアー参加者満足度				R7 目標	R6 実績	
					90%	－	

令和 7 年度事業シート

No.	28	事業名	DISCOVER NAKAGAWA PROJECT ～富田支所～ 市指定無形民俗文化財 「戸田まつり」の情報発信	予算	区分	拡充
担当課	区民生活課	関係部署(所)	－			
事業目的	市指定無形民俗文化財である「戸田まつり」の開催を広く区民に発信することで、地元に対する誇りを高め、愛着を深めるとともに、まつりへの参加促進などコミュニティ形成に向けた一体感の醸成に貢献する。					
事業内容	「戸田まつり」の開催時期にあわせ、庁舎に戸田まつりを告知する懸垂幕を掲出し、富田支所を訪れた若い世代や歴史や伝統に興味や関心が薄い住民の方々に「戸田まつり」の情報と魅力を発信し、令和 8 年に開催される五両の山車がすべて揃う「大祭」に向けての気運を高める。また、令和 5 年度に支所に設置した「富田地区の歴史と魅力紹介コーナー」の展示物を定期的に入れ替えるなど、充実を図る。					
目標	戸田まつりの認知度	R7 目標		R6 実績		
		50%		－		

No.	29	事業名	DISCOVER NAKAGAWA PROJECT ～トマト栽培の作業・収穫体験～	予算	区分	新規
担当課	中川農政課	関係部署(所)	－			
事業目的	区内在住の小学生を対象に農作業・収穫体験と自宅で栽培する機会を提供することで、農業への興味関心をもつきっかけを作り、将来的な区の「農」の発展へ繋げる。 中川区の特色のある農産物について知ってもらい、区のさらなる魅力発見に繋げる。					
事業内容	募集した区内の小学生に次の体験をしてもらう。 1 トマト農園での現役農家から直接教わりながらの農作業体験 2 幻のトマトと呼ばれる有機栽培高糖度ミニトマトの試食 3 提供する苗を自宅で育てる栽培から収穫までの一連の体験					
目標	体験への参加者数	R7 目標		R6 実績		
		50 人		－		

令和 7 年度事業シート

No.	30	事業名	まちの魅力を伝える・広める	予算	区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	－			
事業目的	7つの河川が流れる豊かな水辺環境やものづくり産業の集積、区内の歴史・文化財・伝統あるまつりなど、幅広いまちの魅力への興味や関心を深めるきっかけを提供し、郷土愛の醸成を図る。					
事業内容	1 川を生かしたまちづくり 水中ドローンの活用等、中川運河の水辺を身近に感じられる魅力発見事業や庄内川におけるボート教室を実施する。 2 郷土の文化を明日に伝える・情報発信事業 「はっけん・たんけん・中川区まちの魅力発信隊」と協働し、区内の見どころマップ等を活用したボランティアガイドや区民まつりにおける区内の魅力発信、まち歩きイベントを実施する。					
目標	中川運河魅力発見事業 参加者満足度	R7 目標		R6 実績		
		95%		94.4%		

No.	31	事業名	さまざまなメディアや中川区マスコットキャラクターを活用した情報発信	予算	区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	－			
事業目的	SNS 等さまざまなメディアや中川区マスコットキャラクターナッピーを活用した情報発信を行うことにより、より多くの方に中川区の魅力を伝え、区への愛着を高める。					
事業内容	1 さまざまなメディアを活用した情報発信 広報なごや区版をはじめ、区公式ウェブサイト、SNS、地域コミュニティ誌等さまざまなメディアを活用し、情報発信を行う。 2 中川区マスコットキャラクターナッピーを活用した情報発信 ナッピーの着ぐるみを活用した広報・啓発活動や啓発品の作成を行う。					
目標	SNS による発信件数	R7 目標		R6 実績		
		262 件		432 件		

令和 7 年度事業シート

No.	32	事業名	野菜の栽培講習会	予算	区分	新規
担当課	中川農政課	関係部署(所)	－			
事業目的	農地の多い中川区において、区内在住在勤の方に講習会への参加を通じて、農業をより身近に感じてもらい、都市農業への理解を深めてもらうことで、区内の農地保全に繋げていく。					
事業内容	・野菜の栽培講習会 4月から1月の計12回の講座を通じて、野菜の栽培知識を学んでもらい、野菜作りに必要な一連の体験をしてもらうことで、「農」の大切さについて学んでもらう。					
目標	野菜の栽培講習会の受講者数	R7 目標		R6 実績		
		16 名		－		

No.	33	事業名	地域の特産農産物の PR	予算	区分	継続
担当課	中川農政課	関係部署(所)	－			
事業目的	中川区発祥の伝統的な農産物（野崎白菜、名古屋ちりめんハボタン）やトマト、水耕ネギ、みつばなど地域で栽培が盛んな農産物について、学校や農業者、企業等の連携し広報 PR を行い、地元農産物に対する愛着意識の醸成や地産地消の推進を図る。					
事業内容	1 イベントの活用 11 月に区役所駐車場にて「地産地消フェア」を開催するとともに、6・11 月に農業文化園で開催される「野菜マルシェ」に参画し、地産地消の取組みを通じた区内農産物の PR を行う。地産地消フェアではアンケート回答者に名古屋ちりめんハボタンの苗の無償配布を行う。 2 区内学校における中川区発祥の農産物の栽培 区内小・中・特別支援学校に、授業や部活動等で野崎白菜や名古屋ちりめんハボタンを栽培してもらう。					
目標	①地産地消フェアの開催 ②野菜マルシェの参画 ③野崎白菜の学校栽培 ④名古屋ちりめんハボタンの学校栽培	R7 目標		R6 実績		
		① 1 回 ② 2 回 ③ 9 校 ④ 5 校		① 1 回 ② 2 回 ③ 8 校 ④ 5 校		

令和7年度事業シート

施策 3-3 快適に暮らせるまち



No.	34	事業名	DISCOVER NAKAGAWA PROJECT ～地域の未来の担い手育成～	予算	区分	新規
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	－			
事業目的	町内会・自治会や地域の担い手などに関する情報発信を積極的に行うことで、町内会・自治会への加入を促進し、地域コミュニティの活性化につなげる。					
事業内容	学区ごとのデジタルによる情報発信を強化するため、区役所内での相談窓口を定期的に設け、地域の方が気軽に来て、相談や交流も図れるような体制を整える。					
目標	デジタル相談窓口の実施回数	R7 目標		R6 実績		
		7 回		－		

No.	35	事業名	クリーンキャンペーンの実施	区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	環境局、環境事業所、土木事務所		
事業目的	地域住民・ボランティア・事業所との協働のもと「町を美しくする運動」として道路や公園などの清掃活動を実施することで、快適に暮らせる環境づくりにつなげる。				
事業内容	1 クリーンキャンペーンの実施 全市一斉クリーンキャンペーン（6 月中心）にあわせて、学区・ボランティア・事業所・区役所をはじめ関係部署が協働して、道路や公園、地域でゴミが目立つ場所などにおいて、大規模な清掃活動を実施する。				
目標	区内全学区でのクリーンキャンペーン実施	R7 目標		R6 実績	
		区内全学区		区内全学区	

令和 7 年度事業シート

No.	36	事業名	空地・空家等の適切な管理の推進		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	環境事業所、土木事務所、消防署、 中村保健センター		
事業目的	管理の不適切な空地・空家及び堆積物により不良な状態にある住居の所有者等に適切な管理を依頼し、不適切・不良な状態の解消を図ることで、快適に暮らせる環境づくりにつなげる。					
事業内容	1 空地の適切な管理 空地の雑草等に関する申し出に対して迅速に実態調査・対応を実施するとともに、年2回、解決していない案件について現地確認を実施し、必要に応じて雑草処理勧告書を送付するなど再度適切な管理を依頼する。 2 空家等の適切な管理 区空家等対策会議開催により関係部署で情報を共有するとともに、管理の不適切な空家等の所有者等に適切な管理を依頼する。4か月ごとに解決していない案件の現地確認を実施し、必要に応じて再度適切な管理について依頼する。 3 堆積物により不良な状態にある住居の適切な管理 関係部署で情報を共有するとともに、堆積物により不良な状態にある住居の所有者等に適切な管理を依頼し、堆積者への援護が必要な場合には経済的支援制度の活用及び福祉部門の関係機関などと連携して事態の根本的な解決を図る。					
目標	①区空家等対策会議の開催 ②空地・空家に関する現地調査の年間実施回数			R7 目標	R6 実績	
				① 4回 ② 2回	① 4回 ② 2回	

令和 7 年度事業シート

No.	37	事業名	ペットと暮らす快適なまちづくりの推進			区分	継続
担当課	健康安全課		関係部署(所)	—			
事業目的	犬猫の飼主等を対象に、飼い方などに関する指導等を行うとともに、ペットの災害対策の視点から日頃のしつけの重要性について啓発を行う。また、のら猫対策活動の支援等を行い、快適なまちづくりをめざす。						
事業内容	1 犬猫の飼主等への指導・啓発 区民からの苦情等の情報に基づき、飼主等への指導等を実施する。一方で、苦情等の発生状況を踏まえて、巡回パトロールを行い、散歩中の犬の飼主などを対象に啓発を実施する。 2 イベント・防災訓練における啓発活動 多くの区民が集まる区民まつりや防災訓練の機会に、名古屋市動物愛護推進員※¹と協働で、ペットの災害対策をはじめとした日頃からのしつけの重要性など啓発を実施する。 ※¹ 動物愛護管理法第 38 条に基づき名古屋市長から委嘱された動物の愛護と適正な飼養について正しい知識を広める市民ボランティア 3 のら猫対策の支援等 のら猫対策を支援するため、区民からの相談に応じて、猫忌避装置の貸出や避妊・去勢手術補助券の発行など行う。また、猫の多頭飼育問題など区民からの情報に基づき、必要に応じて他機関と連携しながら、のら猫削減に向けた取組みを実施する。						
目標	イベント・巡回パトロール等の啓発活動の実施			R7 目標	R6 実績		
				15 回	13 回		